

必ずお読みください

改訂版

海外旅行 出発までのご案内とご注意



この冊子は旅行契約の成立条件と渡航手続き、旅行代金のお支払い方法、及びご出発までのご案内を記載しております。
必ずご一読いただき、出発まで保管してください。

ご不明な点がございましたら下記までご遠慮なくお問い合わせください。

ジャンボツアーズ本社
メディア事業
プロモーション本部



050-3816-8883



098-867-0007

✉ kaigai01@jumbotours.co.jp

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地2-15-10 (久茂地BKビル)

【営業時間】月曜日～金曜日:10:00～18:00 お昼休み(13:00～14:00) 【定休日】土・日曜・祝日・年末年始

※電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようにお願いします。

CONTENTS

ご出発までのスケジュール	1～2
ご案内とご注意	3～4
クレジットカード及びコンビニ決済についてのご案内	5
Q&A よくある質問	6
旅券(パスポート)の必要残存期間(一例)	裏表紙



 **Jumbo Tours**

株式会社 ジャンボツアーズ

<https://www.jumbotours.co.jp/>

ジャンボツアーズ
LINEで旅情報を
GET!
ID:@jumbotours.okinawa



ご出発までのスケジュールのご案内

書類到着

申込金のお支払い

「ご旅行案内書兼請求書」到着後3日以内(土曜・日曜・祝日を除く)にお支払いください。<お申込金の入金確認をもって旅行契約成立となります。>

旅行代金の額	お申込時の申込金の額
旅行代金が15万円以上	20%以上旅行代金まで
旅行代金が10万円以上 15万円未満	30,000円以上旅行代金まで
旅行代金が10万円未満	20,000円以上旅行代金まで

※お申込金は旅行代金、取消料または違約金のそれぞれ一部または全部として取扱います。
 ※全額(一括)お支払いも承ります。
 燃油サーチャージ・空港諸税・オプションツアー等追加のご案内が発生する場合は、追加徴収させていただきます。
 ※お振込みの際に受け取りの「払込・振込控え」をもちまして、領収書に代えさせていただきます、当社より入金受領の連絡はいたしません。

お振込みのご案内到着後3日以内

書類到着後3日以内

書類のご返送

「海外旅行参加申込書(兼)海外旅行保険申込書」に必要事項をご記入の上、ジャンボツアー控とAIG保険会社控の個人情報の取扱同意書署名後提出用紙を「返信用封筒」に入れてご返送をお願いします。ご家族でお申し込みの方やグループでお申し込みの方は、書類を、まとめて同封していただいても結構です。書類は到着後、3日以内にご返送をお願いします。

※「海外旅行参加申込書(兼)海外旅行保険申込書」に必要事項をご記入ください。

ご旅行条件書の「5.申込条件」の各項目を必ずご確認ください。必要事項をご記入ください。

※ご旅行中に万一の事故・病気、台風等悪天候の発生したときの為に、「海外旅行保険(任意)」へ

のご加入をお勧めいたします。(当社でのお手続きは簡単ですので、同封の海外旅行保険パンフレットをご確認いただき、ご希望の方はご旅行申し込みと併せてお申し込みください。)

※糖尿病、歩行困難など、特別な配慮を必要とするお客様や、日本国籍以外のお客様は必ずその旨をお申し出ください。

※お客様控え、旅行業約款は、ご旅行終了まで大切に保管してください。

ご提出物チェックリスト

- 旅行参加申込書 (ジャンボツアー控)
- 海外旅行保険お申込書 (任意) (保険会社控 代理店控)
- 個人情報の取扱について (要ご署名) ※お申込書最終ページ
- パスポート顔写真ページのコピー
- 質問表 (ビザ取得に必要な場合)
- 旅券本体、証明写真 (ビザ取得に必要な場合)

旅券(パスポート)について

●有効な旅券(パスポート)をお持ちの方

旅券(パスポート)の顔写真ページのコピー(見開き)と海外旅行参加申込書(兼)海外旅行保険申込書」を同封の返信用封筒にてご返送ください。

旅券(パスポート)残存期間

渡航先によって、旅券(パスポート)の有効残存期間が数ヶ月以上必要な国があります。本裏表紙にて渡航先国の旅券(パスポート)必要残存期間をお確かめの上、渡航先国の必要残存期間に満たない場合は、切替申請をお願い致します。

※旅券(パスポート)有効期限が1年未満になった場合は、切替申請が可能です。

左記の変更の際は、必ず電話にてご連絡ください。
 コース・出発日・旅行日数・ホテルプラン(グレードアップ等)・参加者名

渡航手続き

渡航先によって、入国に際し規定の査証(ビザ)が必要となります。その場合には、別途ご案内いたします。注意!日本国籍以外の方は、ご自身にてご確認ください。

45~24日前頃

- 各出発日の45日~24日前までに催行可否の決定をいたします。 ※ピーク時(4月27日~5月6日、7月20日~8月31日、12月20日~1月7日)ご出発のコースにつきましては、遅くとも34日前までに催行可否を決定いたします。
- 残念ながら最少催行人数に達しない場合は、催行中止となる旨を、書面または電話にて連絡させていただきます。その場合は可能な限り代替ツアーのご提案をさせていただきます。

21日前頃

ご旅行代金残金お支払い

ご出発の21日前までに、旅行代金残金(国内空港施設使用料、渡航手続き費用、燃油サーチャージ、海外空港諸税など)をお支払いいただきます。また、海外旅行保険にお申し込みのお客様はご旅行代金残金に加算してお支払いください。

※残金の請求書をお送りしておりませんので、金額をお客様ご自身にてご確認ください。

※お振込みの際に受け取りの「払込・振込控え」をもちまして、領収書に代えさせていただきます、当社から入金受領の連絡はいたしません。

※渡航手続き費用とは、渡航手続に関するご案内、旅券・査証の有効性の確認、出入国カード・税関申告書等の入手作成するための費用をいいます。

※クルーズコースの場合はお支払い期限が異なります。

7~5日前頃

最終旅行日程表ご送付

※ご旅行出発日の5日前になっても届かない場合は、恐れ入りますが、お電話にてお問い合わせさせていただきますようお願い申し上げます。

ご出発日の7日前を目処に、最終旅行日程表等をお送りいたします。書類到着後、出発日・コース・集合時間・集合場所等をご確認ください。

※海外旅行保険(任意)・保険申込書を当社にお申し込みいただいた方は、保険契約証を出発当日に添乗員または係員からお渡しいたします。(注1)

※グループでご参加のお客様で、ご旅行最終日程表を代表者以外のお客様に送付ご希望の方は、事前にお申し出ください。

※お申し出がない場合には、代表者にまとめてお送りします。

前日

添乗員の挨拶コール

●ご出発日の前日に、同行いたします添乗員から代表者にご挨拶のお電話をいたします。

※ご不在で連絡がつかない場合は、ご出発当日に受付又は集合場所にてご挨拶させていただきます。

※添乗員の添乗スケジュールによっては、挨拶コールが出来ない場合がございますので、予めご了承ください。

※添乗員が同行しないコースは、原則、挨拶コールはございません。

※挨拶コールがご不要な方、又はEメールでのご連絡を希望の方は事前にお知らせ下さい。

ご出発当日

ご自宅を出発する前に、もう一度、旅券(パスポート)のご確認をお願い致します

~当日必ずご持参いただくもの~

- 旅券(パスポート)
- 最終旅行日程表(ご本人様用)
- ※旅券(パスポート)を更新された方は更新した旅券(パスポート)を必ずご持参ください。

~ご出発当日にお渡しするもの~

- 渡航先の出入国書類(必要な国の場合) ※注1
- Eチケット控え(航空券) ※注1
- 海外旅行保険契約証(当社にてお申し込みの方のみ) ※注1

(注1)一部コースは最終旅行日程表を送付時に同封してお送り致します。必ずご持参ください。

ご案内とご注意

ご集合時間について

出発7日前頃を目処にお送りする、最終日程表にてご確認ください。

航空機とその他の交通機関について

■航空機について

- ①出発/帰国便及び乗継便は、必ずしも最適な時間帯とは限りません。乗り継ぎにつきましては、長時間(5時間以上)の乗継待ちとなる場合があります。また、昼発→夜発など時間帯も目安とは異なる場合がございます。
- ②乗り継ぎ便を利用するツアーにおきましては、出発、帰国便とも2回以上乗り継ぎとなる場合があります。
- ③航空便が予告無しに欠航となり、観光場所の変更や中止、自由行動時間などに影響を及ぼす場合があります。
- ④航空会社により、個人でのチェックイン方式になる場合があります。この場合は、当社空港係員若しくは添乗員の受付後(一部除く)、お客様ご自身で航空会社係員と搭乗手続き(荷物の預け入れ、座席の決定、搭乗券の受け取りなど)をしていただきます。
- ⑤当ツアー適用の運賃の座席割り当てにつきましては、当該利用便の予約状況や安全運行上の理由で、航空会社が独自の判断の上決定しますので、お客様からの航空機のお座席に関するご希望は、一切お受けできません。カップルやグループでご参加のお客様でも、離れてお座り頂く場合がございますので、予めご了承下さい。
- ⑥航空機内でベビーベッド(バシネット)や、空港・航空機内で車椅子の必要なお客様は、必ずツアーお申込時に、お申し出下さい。
- ⑦航空便には共同運航便があります。利用航空会社以外の機材・乗務員での運行となる場合がございます。
- ⑧機内食について
乳幼児食(2歳未満の赤ちゃん用)や子供食(2歳から12歳未満)、また食事療法の為の特別食(糖尿病食、低塩分、低脂肪など)、宗教上の理由によるお食事が必要なお客様は、ご予約の際、お申し出下さい。尚、航空会社により異なり、ご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。
- ⑨航空会社マイルレージサービスについて
マイルレージサービス(入会手続き・サービスの提供等)につきましては、お客様ご自身で当該航空会社にご確認のうえ、お手続き願います。当社では手続きの代行・取次ぎは承っておりません。予めご了承下さい。
※「搭乗券・Eチケット控」は必要になる場合がありますので、ご自身で保管願います。
- ⑩一部の航空会社におきましては、ご購入いただく区間によって機内食及びお飲み物が有料となります。
- ⑪全てのフライトは、全席禁煙です。
- ⑫航空機に預ける荷物/機内持ち込み手荷物は、航空会社及びご利用クラスにより異なります。

■日本国内線について

- ①国内線は、ご利用頂く国際線の決定後(出発約2週間前)の手配となります。
- ②国内線は、各空港での最低必要乗継時間を満たし、国際線発着時間の24時間以内の便となります。
- ③ご利用便のご案内は、最終旅行日程表と併せてご案内いたします。ご利用便の指定及び変更は、原則としてお受けできませんので、予めご了承下さい。

ホテルについて

■ご宿泊ホテルについて

- ①お2人用のお部屋に、シングルベッドが2台備えられている「ツインベッドルーム」のご用意を原則としておりますが、ハネムナーやご夫婦などでご参加の場合、キングサイズ又はクイーンサイズの大型ベッドが1台備えられている「ダブルベッドルーム」となる場合があります。また、「ツインベッドルーム」は、ホテルによって各ベッドの仕様・サイズが異なる場合があります。(2つのベッドマットが離れないタイプのお部屋も「ツインベッドルーム」に含まれます)。
- ②お部屋にはバス(シャワーのみの場合あり)、トイレ、タオル、石鹸などの設備は整っておりますが、寝巻き(パジャマ)、スリッパ、歯ブラシは通常用意されておきませんので、お客様ご自身でお持ち下さい。また、ドライヤーにしましては、ホテルによって設置されていない場合がありますので、必要となります。
- ③お1人または奇数人数でのご参加で、お部屋をお1人でご使用される場合、お1人部屋追加料金が必要となります。お1人部屋(シングルルーム)は、原則として「ワンベッドルーム」となる為、お2人部屋より手狭になることがあります。

- ④3名様で1部屋(トリプル)ご利用の場合、原則としてお2人部屋に簡易ベッドを入れてご利用いただく為、手狭となります。簡易ベッドの搬入時刻が夜遅くなるのが一般的です。ホテルによっては簡易ベッドの数や、部屋の広さによりご利用いただけない場合もあります。この場合、お2人部屋と追加代金にてお1人部屋をご利用頂きます。
- ⑤グループ、ご家族で2部屋以上をご利用頂く場合、ホテル側の事情によりお隣、または同じ階のお部屋をご提供できない場合があります。
- ⑥同じツアーであっても、ホテルによって、全てのお客様に同じタイプ(眺望・設備等)、同じ階のお部屋をご提供できない場合があります。
- ⑦複数でお申し込みのお客様の内、お1人がお取消された為に他のお客様がお1人部屋利用となった場合には、お取消されたお客様から取消料を申し受けるほか、お1人で部屋を利用されるお客様からは、お1人部屋追加代金を申し受けます。
- ⑧宿泊施設にしまして、ホテルの宿泊規則により、未成年者単独及び未成年者のみの1室利用は、お受けできない場合がございます。
※ご出発前日の営業時間外以降出発当日にお取消の場合、部屋数や部屋タイプの変更は出来ませんので、予めご了承願います。
※ホテルによって、個人のお客様と同様に所定の宿泊カードへの記入が必要な場合があり、国際電話やお部屋でのミニバー利用の保証金として、クレジットカード、または現金でのデポジット(保証金)が要求される場合があります。また、チェックイン時に旅券(パスポート)の提示を求められる場合もあります。

食事について

- ①旅行代金には、各コース毎の日程表に明示した食事の料金(税・サービス料込)が含まれています。但し、お客様が注文された飲み物や追加料理代はお客様払いとなります。
- ②ツアー中に含まれる食事の変更・指定はお受けできません。ただし、添乗員同行のコースにおいては宗教・アレルギーなどの事情に限り、可能な範囲で現地にて添乗員が対応いたします。その際必要となる費用(料理実費及び現地でのチップ等)はお客様負担となりますので、予めご了承下さい。
- ③機内食について
各コースの日程表に明示した食事条件に、機内食は含まれておりません。利用日により機内食が軽食となったり、提供されない場合があります。予めご了承下さい。
- ④朝・昼・夕食のいずれかが、スケジュールなどの事情によって、お弁当又はボックスミールとなる場合がありますが、旅行代金の変更はありません。
- ⑤現地事情によっては、利用レストランの食事メニューが変更となる場合があります。
- ⑥特に記載の無い限り、正装(ネクタイ・スーツなど)の必要なレストランはありません。

添乗員・現地係員について

- ①添乗員が同行する場合は、パンフレット記載の出発時間から帰国時まで同行します。※全国募集をしているコースは、国際線出発～復路国際最終乗り継ぎまで同行致します。添乗員が従事する時間帯は、緊急時を除き原則として8時から20時までとします。
- ②現地オブショナルツアーは、現地係員又は添乗員が同行いたします。
- ③添乗員が同行しないツアーにつきましては、現地係員が下記のようなご案内をします。(現地係員は日本語を話しますが、日本人とは限りません)●現地到着日
・空港(又は駅・海港等のターミナル)でのお出迎え。
・空港(又は駅・海港等のターミナル)間の移動の同行、案内。
・ホテルチェックイン手続きの代行。
・現地事情、ホテルについての案内。
・オブショナルツアーの説明・受付。
- 自由行動日:現地係員のご案内はありません。
- 現地出発日
・ホテルでのチェックアウト時の手続きのご案内。
・ホテルから空港(又は駅・海港等のターミナル)間の移動の同行、案内。
・出発空港での出発便チェックインの案内。
・出国手続き・免税手続き等の説明。
※乗継空港では現地係員の案内はありません。お客様ご自身で乗り継ぎの手続きを行っていただきます。発着案内のボード、モニター等で搭乗ゲートをご確認下さい。

市内観光・ショッピングについて

- ①各都市では祝祭日に美術館、博物館などが休館となります。天候や予告無しに当社の関与し得ない事由により、施設が休館となり、観光場所の変更又は、実施日の変更や中止になる場合があります。また、日程を入れ替えることによって、自由行動時間などに影響が出る場合があります。予めご了承下さい。(クリスマスからお正月にかけては休館日や閉館日が多くなります。)
- ②地域によっては日本語ガイドがない為、英語ガイドが案内し、添乗員が説明する場合や添乗員のみのご案内もあります。
- ③観光及び空港(駅)～ホテル間の送迎で利用するバスは、ツアーが少人数の場合、セダン、バン、ミニバス、タクシーとなり、ガイド兼ドライバーとなる場合があります。
- ④ヨーロッパの各都市では、日曜日及び祝祭日にデパートをはじめ、殆どの商店が閉店となりますが、一部免税店などは開店しています。
- ⑤現地での買い物につきましては、ご購入から免税手続き全て、お客様ご自身の責任において商品をお買い物いただきますようお願いいたします。添乗員や現地係員による免税手続きや書類投函等は致しませんので予めご了承下さい。また、別送は、早い場合で3～6ヶ月の期間を要し、なおかつ紛失・破損の可能性が高いのが現状です。お土産品の別送はなるべく避けられることをお勧めいたします。当社は一切責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

空港諸税等・燃油サーチャージについて

旅行代金には、各国空港の旅客サービス施設使用料と空港税等及び燃油サーチャージは含まれておりませんので、別途ご請求させていただきます。平成31年1月7日(月)より、日本から出国する方を対象に国際観光旅客税が別途必要となります。空港諸税等は、目的地だけでなく経由地においても徴収される場合がありますので、ご旅行請求書にてご確認ください。
※一部方面によっては、旅行パンフレットにおいて企画段階のレートを適用し、固定額にてご案内する場合がございます。
※燃油サーチャージ・空港諸税等につきましては、航空運賃とともに航空会社へ一括で支払います。
※一部クルーズ商品の寄港地税などクルーズに関わる諸費用は、別途請求となります。

残金お支払い時に旅行代金と共にお支払いください。

燃油サーチャージは変更する場合があります。増額となった場合は追加徴収となり、減額となった場合は減額分を返金させていただきます。
※燃油サーチャージとは、燃油に関する原価水準の異常な変動に対処するために、一定の期間、一定の条件下に限って、各航空会社が国土交通省航空局に申請し、認可を受けた航空費に付加される運賃です。金額は利用航空会社・区間により異なり、利用する搭乗者全てに課せられます。

特別な配慮を必要とされるお客様へ(車椅子・医療器具等を持参、利用する場合等)

下記該当されるお客様及び特別な配慮を必要とされるお客様は必ずお読み頂き、お手数ですが当社までご連絡くださいますようお願い致します。

- ①下記の事項に該当されるお客様は各航空会社へ事前の申告が必要であり、航空会社指定の書類(診断書・誓約書など)の提出が必要となる場合がございます。
※必要書類の作成に伴う費用はお客様のご負担となります。
 - ペースメーカーなどの医療器具を装着・持参されるお客様
 - インシュリンなどの液体医療品(注射器・注射針を含む)を持参されるお客様。
 - 空港で車椅子をご利用されるお客様。
 - その他疾病により医療器具類を持参されるお客様。
- ②以下の事項に該当される場合にも、各航空会社への事前の申告・書類の提出等が必要となる場合があります。
 - 杖を持参されるお客様
 - ネブライザー、吸引器等医療機器の機内持ち込み、使用するお客様。
 - 市販されている薬以外の薬品類(処方箋が必要な薬品など)持参されるお客様。

※航空会社には申告期限があり、期限が過ぎて申告された場合や当日判明した場合は航空会社によりましてはご購入いただけない場合がございますので、ご注意ください。

※上記のほか、特別な配慮及び措置が必要なお客様はご相談させていただきます。ご旅行条件書「5.お申込条件書」をご確認のうえ、特別な配慮を必要とするお客様はその旨をお申込時にお申し出下さい。

当社は可能かつ合理的な範囲でこれに応じます。お申し出頂いた措置について手配できない場合は、旅行日程の一部を変更する、あるいは旅行契約の締結をお断りする場合があります。尚、事前にお申し出が無い場合は、ツアー中でも旅行契約を解除させて頂くこともございますので、予めご了承下さい。

※訪問国、観光地によっては手すりの無い階段、段差のある歩道や石畳の道路などがある観光地やスロープの無い観光施設があります。お客様の状況によって解除を必要とする場合やコースの一部を変更していただく事もあります。ご予約の際、ご相談下さい。

※添乗員と現地ガイドは、参加される方全員の旅程を管理するために同行いたします。医学的知識・専門的動作を必要とする業務や、ツアーの旅程管理に支障が生じる場合は対応する事が出来ませんので、予めご了承下さい。

常備薬の持参について

気候の変化、時差、水、食事など様々な原因から体調不良になりがちです。現地では、薬の入手が困難な場合があります。添乗員は薬を携行しておりませんので、不意の体調不良に備え、普段服用されている、酔い止め、下剤、整腸剤、痛み止め、感冒薬などの常備薬をご持参下さい。液体の薬を航空機内に持ち込む場合、機内持ち込みのお手荷物に積載の制限がありますので、ご注意下さい。

外務省「海外危険情報」について

◇「危険情報」とは、渡航・滞在にあたって、特に注意が必要と考えられる国・地域に発出されている情報で、その国の治安情勢やその他の危険要因を総合的に判断し、それぞれの国・地域に応じた安全対策の目安をお知らせするものです。危険情報では、対象地域ごとに4つのカテゴリ(下記参照)による安全対策の目安が示されます。

★危険情報

- レベル1:十分注意してください。
その国・地域への渡航、滞在に当たっては危険を避けていただく為の特別な注意が必要です。
- レベル2:不要不急の渡航は止めてください。
その国・地域への不要・不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。

- レベル3:渡航は止めてください。(渡航中止勧告)
レベル4:退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)
「危険情報発出国(地域)を含むコース」にお申し込みのお客様には、別途海外安全情報の概要を記載して書面をお送りいたします。必ずご確認のうえ参加くださいますようお願い致します。なお詳細及び最新情報は、**外務省海外安全ホームページ** <http://www.anzen.mofa.go.jp/> をご参照下さい。
◇国・地域別の衛生状況・注意点は**厚生労働省検疫所(海外渡航者のための感染症情報ホームページ)** <http://www.forth.go.jp/> をご参照下さい。

外務省「たびレジ」登録のお勧め
登録はこちらから→<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>
・旅行期間中、緊急事態発生などの安全に関わる情報をメールなどの方法により提供いたします。
・海外で大規模な事故や災害などが発生した場合、必要な支援がスムーズに受けられます。

共同催行について

コースによって、日程の一部又は全行程を国内各地のお客様と共同で催行する場合(同じバスで観光、空港～ホテル間の送迎を行うなど)があり、各地の出発・到着航空便の時刻差によっては、空港で30分～数時間程度お待ち頂く場合があります。また、観光順序を変更してご案内する場合や、ホテル間の移動等によっては所要時間が長くなったり、少々お待ち頂く場合もありますので、予めご了承下さい。

禁煙について

空港・レストラン・ホテルのロビーなどの公共の場所、又はお部屋・フロアで全面禁煙となっていることが珍しくありません。違反の場合、罰金などが科せられたり、賠償金を請求されたり致しますので、ご注意ください。航空機内やバス車内ではほとんど禁煙を実施しております。座席・ホテルのお部屋の禁煙・喫煙のご希望はお受けできません。

クレジットカード及びコンビニ決済についてのご案内

2018年4月1日出発から弊社主催旅行におきまして、クレジットカードのご旅行代金のお支払が可能となりました。クレジットカードの利用方法についてご案内申し上げます。

1. ご利用可能なクレジットカード

VISA・マスター・JCB・ダイナース・アメリカンエクスプレスがご利用可能です。



2. クレジットカード決済をご希望される場合

ご予約後にお送りいたします「ご旅行案内書兼請求書」に関しては、お振込みにてのご案内をご送付いたします。恐れ入りますが、クレジットカード決済をご希望の場合は、下記メールアドレスにメールにてご依頼をお願いいたします。

決済ご利用の依頼、ご質問等は下記メールアドレス: kaigai01@jumbotours.co.jp

(ケイエーアイジーエーアイゼロイチ@ジェイユーエムピーオーティーオーユーアールエス.シーオー.ジェイピー)

ご注意! ※携帯電話会社のアドレスの場合、弊社からのメールが届かない場合がございますので、その他アドレスにてお送り下さい。
(例: ~@docomo.ne.jp, ~@ezweb.ne.jp, ~@softbank.ne.jpなど)
上記以外のアドレスからお願いします。

3. 決済方法について

決済方法はお客様の個人情報保護の観点から、メールアドレスにお客様専用のクレジットカード決済用のホームページアドレスをご送付いたします。こちらのページをご利用いただきご決済をお願いいたします。カード決済情報のページの右側にお客様のご参加されるコース名並びに決済金額が表示されております。そちらの金額などにお間違えがないかどうかをご確認いただき決済を進めてください。

4. クレジットカード利用の際の注意事項

※お申込金のみのお支払、一括全額支払いも可能です。ご連絡頂く際、お申し出下さい。

恐れ入りますが、一括払いのご入金の期限はお申込金のお支払期日となりますので、ご了承ください。

※一括払いのみご利用いただけます。支払い回数の指定や分割・リボルビング払い、ボーナス一括払いはできません。

※キャンセル待ち、リクエスト受付中はクレジットカード決済できません。

※カードのご利用限度額や有効期限にご注意ください。万が一承認がない場合は、お客様ご自身にてカード会社にお問合せ下さい。

※デビットカードはご利用いただけません。

※海外発行のクレジットカードは原則ご利用いただけません。

※旅行代金決済後に燃油料の追加、諸税の追加、オプションツアー、保険申込みに関しては、現金でのお取り扱いとなりますので、ご了承ください。

※弊社加入のAIG保険の海外旅行保険に関しては、現金のみのお取り扱いとなりますので、ご了承ください。

※弊社東京営業所・名古屋営業所・福岡営業所での店頭クレジットカード決済は承っておりませんので、ご了承ください。

※支払後の取消に関しては、お支払い方法としてご指定いただいたクレジットカードへ返金いたします。当社では、取消の翌日にクレジットカード会社を通じ返戻処理を行います。クレジットカード会社の手続きの都合により、当サイトで返金の手続きを完了してから、実際に返金されるまでに一定の日数を要します(返金については、手続きの都合上返金が翌月以降になる場合があります)。なお、取消料や手数料が発生している場合は、それらの金額を差し引いた金額を返金いたします。クレジットカード会社からの返金がおお客様の口座に反映される日や、クレジットカードご利用明細書に記載された金額についてご不明な点がある場合は、クレジットカード会社に直接お問い合わせください。

5. コンビニ決済でのお支払い

※ローソン、ファミリーマート、セブンイレブン、セイコーマート(北海道・関東地区)、ミニストップ、サークルKサンクスのお店にて、現金でお支払いできます。なお、ご予約日にあわせてご入金期日があります。期日までにご入金がない場合はご予約を自動キャンセルさせていただきますので、ご了承ください。

各コンビニでのお支払い方法(操作)は、下記のURLよりご確認ください。

<https://www.jumbotours.co.jp/company/pay/>



観光庁長官登録旅行業1374号 (社)日本旅行業協会 正会員
株式会社ジャンボツアーズ 〒900-0015沖縄県那覇市久茂地2-15-10



皆様からのお問い合わせで、特に多いものを下記に集約しご参考までにご案内申し上げます。ご一読ください。

Q&A よくある質問にお答えします!

～ 旅行についてのご質問 ～

Q1 ツアー催行決定! 催行中止! はいつわかるのか?

●お申込みいただいた旅行が、パンフレット等に記載した最少催行人数に満たない場合には、旅行の実施を中止することがございます。
●申し訳ございませんが、弊社では旅行中止の場合のみご連絡させていただいております。催行の目安として、旅行開始日の前日から起算し **23日目**(ピーク時(ピーク時とは、12月20日～1月7日、4月27日～5月6日、7月20日～8月31日までをいいます))に旅行開始するものについては **33日目**以降に中止の連絡がなければ催行確定とご理解ください。また、上記期間にあたる日より前に旅行の中止をご連絡し、お客様からいただいた旅行代金全額を返金させていただきます。その際、弊社より別途書面、またはお電話にてご連絡の上、可能な限り他の出発日等をご案内させていただきます。

Q2 利用する飛行機、ホテル等を早く教えてほしい!! ツアーで利用する航空機の座席指定について。

●確定した利用輸送機関・宿泊機関及びスケジュールにつきましては、最終旅行日程表にてご確認ください。最終旅行日程表はご出発日の5日前までにお渡しいたします。(当社では旅行開始の7日前頃には発送できるよう努力いたします。《旅行条件書抜粋》)
●航空機等の交通機関をご利用いただく際、団体割引運賃を適用しておりますので、窓側・通路側席等事前のご希望は承れません。また、交通機関により提供される座席により、グループ・カップルでのご参加でも席が隣同士にならない事もございます。予めご了承ください。

Q3 集合時間は何時になるの?

●出発時間の原則2時間前が集合時間となります。確定しました集合時間は最終旅行日程表にてご案内いたしますが、集合場所へは余裕をもってお越しください。

～ お手続きに際してのご質問 ～

Q4 入金振込したのに何も連絡がない!

●弊社ではご入金のご確認が取れた場合、特に連絡を差し上げておりません。お振込の際に受領された「払込・振込控え」を持ちまして、領収書にかえさせていただきます。

Q5 旅券(パスポート)の必要残存期間について

●渡航先国により入国のための旅券(パスポート)の有効残存期間が数ヶ月必要とされることがあります。お手持ちの旅券(パスポート)が有効期限を過ぎていない場合でも、残存期間が渡航先国の定める必要残存期間に満たない場合は切替申請をお願いいたします。渡航先国の旅券(パスポート)必要残存期間は、裏表紙「旅券(パスポート)の必要残存期間(一例)」にて、ご確認ください。また、航空便の乗り継ぎルートにより乗り継ぎの国の必要残存期間も満たしていることが必要となります。

Q6 お支払いについて

●現在、銀行振込または弊社カウンター(本社・新都心)にてお支払いいただけます。お振込の際の手数料はお客様のご負担となります。また、クレジットカードでのお支払いも承っております。詳しくは5ページをご参照下さい。

Q7 旅行参加申込書は、必ず返送しなくてはならないの?

●恐れ入りますが同封の参加申込書は、必要事項記入の上、書類到着後3日以内に同封の返信封筒にてご返送ください。いつもご利用をいただいておりますお客様には大変お手数、ご不便をお掛けしますが、お客様と弊社との契約書面であり、原則として旅行毎に必要となります。海外旅行保険申込書も兼ねておりますので、ご加入希望のお客様は契約タイプとご署名も必ずご記入ください。

～ 海外旅行保険に際してのご質問 ～

Q9 海外旅行保険へ申し込みたいが、いつまでにどうやって支払うのか?

●ご出発の3日前迄を目処に受付をいたしております。旅行参加申込書をご記入の際、保険加入欄へご記入いただきご返送ください。お支払いはご旅行代金と合算してお手続きください。また、旅行参加申込書を既に送付済みの方で旅行保険へのご加入を希望される方は弊社へご相談ください。

Q10 契約証(保険加入書)はいつ届くの? ジャンボツアーズで加入するメリットは!

●契約証(保険加入書)につきましては、ご旅行中必要となるため出発当日空港にて係員がお渡しいたします。(注1:2ページ参照)万が一の事故の際、添乗員もしくは現地係員が弊社および保険会社とスムーズな手続きを行い適切な対処をお約束いたします。

Q11 持病があるのですが、また年齢制限はありますか?

●持病をお持ちのお客様でも、保険へ加入頂くことは可能です。ただし、持病が現地で悪化した場合の補償につきましては制限がございます。何歳の方でも加入できます。ご出発日を基準として満69歳以下の方と満70歳以上の方で、ご加入できるタイプが異なります。詳細は海外旅行保険パンフレットをご確認ください。

旅券(パスポート)の必要残存期間(一例)

訪問する国により入国時・乗り継ぎ時などにおける旅券(パスポート)の必要残存期間が異なります。下記一例の他、それぞれの訪問国に必要な残存期間をご参加のツアーのパンフレットにも記載されておりますので、お客様自身でご確認ください。
 下記必要残存期間は、日本国籍の方の短期観光の場合です。日本国籍以外の方は、ご自身でご確認下さい。

クルーズ			
渡航先に関わらず(全方面)		クルーズ終了日から起算して6か月以上必要	
アジア			
台湾	90日以内の滞在は、帰国時まで有効なもの	インドネシア共和国	入国時6か月以上必要 余白3連続ページ以上必要
大韓民国	入国時3か月以上必要	カンボジア王国* シンガポール共和国 スリランカ民主社会主義共和国、 タイ王国、ネパール、 マレーシア、 ミャンマー連邦共和国、 モンゴル、 ラオス人民民主共和国	入国時6か月以上必要
香港特別行政区	1か月以内滞在は、入国時 1か月+滞在日数以上必要		
マカオ特別行政区	30日以内滞在は、入国時 30日+滞在日数以上必要		
ベトナム社会主義共和国	出国時6か月以上必要		
中華人民共和国	入国時6か月以上		
ブータン王国	許可書申請先の旅行会社に確認する	フィリピン共和国	入国時6か月+滞在日数以上 必要。旅券の未使用査証欄 が見開き2頁以上要
インド*	査証申請時6か月以上必要		

★入国に際し、査証(ビザ)の取得が必要

※2018年11月現在JATA(日本旅行業協会)のホームページより

国名	必要残存期間	国名	必要残存期間
アイスランド、ギリシャ、 チェコ共和国※2	シェンゲン協定加盟国 出国時3ヶ月以上 余白2ページ以上	モルドバ共和国、 アルバニア、マケドニア	その都度確認
イタリア	シェンゲン協定加盟国 出国時90日以上	モンテネグロ	出国時90日以上が望ましい
エストニア※2、ベルギー	シェンゲン協定加盟国 出国時3ヶ月以上 未使用査証欄連続3ページ以上	リトアニア	出国時3ヶ月以上 余白2ページ以上
オーストリア、オランダ、 スウェーデン、スロバキア、 ルクセンブルク、ハンガリー	シェンゲン協定加盟国 出国時3ヶ月以上	セルビア、ノルウェー	出国時90日以上 余白1ページ以上
スイス、スペイン、スロベニア、 デンマーク、ドイツ、 ポーランド※2、マルタ共和国、 ラトビア	シェンゲン協定加盟国 出国時3ヶ月以上余白1ページ以上	アメリカ※1	日本帰国時まで有効なもの ※入国時90日以上が望ましい
アイルランド	出国時6ヶ月以上	アラブ首長国連邦、カタール	入国時6ヶ月以上、 見開き2ページ以上必要
フィンランド、フランス、 ポルトガル	シェンゲン協定加盟国 出国時3ヶ月以上 見開き2ページ以上	ペルー	入国時6ヶ月以上、 余白5ページ以上必要
ロシア*	出国時6ヶ月以上 余白見開き2ページ以上必要	ボリビア	入国時6ヶ月以上、 余白2ページ以上必要
クロアチア、ルーマニア ボスニア・ヘルツェゴビナ	出国時3ヶ月以上	カナダ※1	出国予定日+1日以上
ウクライナ、ベラルーシ	出国時90日以上2ページ以上必要 帰国時まで有効 前白2ページ以上	アルゼンチン、オーストラリア※1 ブラジル、イギリス、メキシコ	帰国時まで有効なもの
		ニュージーランド	入国時3か月+滞在日数以上
		パナマ、キューバ共和国	入国時3か月+余白1ページ以上

※1:事前に渡航電子ビザの取得が必要です。※2:海外旅行保険の加入が義務付けられています。

その他

■チップについて

団体行動中のチップは旅行代金に含まれております。トイレチップ(殆どの欧州・一部アジアに有り。金額は現地ガイド又は添乗員からご案内します。)、枕銭(各国一晩1EUR又は1USDに相当する額程度)、ルームサービス、自由行動中のチップは各自でお支払い下さい。

■ポーターサービスについて

空港、駅及びホテルにてポーターサービスはございませんので、お客様ご自身でお荷物をお運び頂きます。

■服装について

キリスト教国の教会・寺院・修道院等や、イスラム教国の教会(モスク)、仏教寺院の観光の際は、肌の露出の多い服装(タンクトップや半ズボン、ミニスカート等)はお控え下さい。夏場の観光の際には、帽子などの日よけをお持ち下さい。また、訪問国に関わらず、歩きやすい靴が便利です。

■市内観光・ショッピングについて

ヨーロッパの各都市では、市内への大型バスの通行規制や駐車場所が指定されており、観光地へ行き、観光後バスへ戻るなど徒歩にて観光することが多くあります。

■その他の注意事項

- ①地域によっては気候・生活習慣によりホテル・列車・バス・レストランなどに冷房設備が十分でない場合もあります。
- ②教会・寺院・修道院や美術館・博物館の内部、鉄道・空港・港・軍事・警察施設の近くや内部では写真撮影が禁止されている場所が多数あります。現地ガイドや添乗員の案内に従いご注意ください。また、一部の観光箇所では、カメラやビデオの持ち込み料が発生する箇所もございます。

■幼児のお客様について

弊社ヨーロッパのコースでは、4歳以上(旅行出発日を基準)のお子様から、ご参加いただいております。